**オープンデータを活用したマッシュアップ研究　要求定義書**

**<ユーザ要求>**

　平成25年6月14日に閣議決定された，「世界最先端IT国家創造宣言」において公共データの民間開放の推進が筆頭に掲げられており，国の成長戦略の中でも重要な施策として位置付けられている．これにより，官公庁を初めとして民間企業までも非公開にしていたデータを一般に広く公開するようになった．また大手SNSや検索エンジンでは，話題のキーワード等を自社で公開しているAPIを用いてリアルタイムに取得できるようになっている．そこで，それら一般に公開されているオープンデータやリアルタイムに取得したデータをマッシュアップし特定の分野において役立つ情報可視化システムを作成せよ．

　ただし，本件をシステム開発演習の課題とする場合には必ず以下の内容を申込用紙裏面に記述すること．

・何が可視化できるのか

・役立つと思われる分野

・可視化に用いるデータの取得先はどこか

・複数のデータを解析するアルゴリズムはどのようなものか

・開発環境

　申込用紙裏面に記載された内容をもとに，構築しようとしているシステムが現実的か，内容としてふさわしいかなどをトータル的に判断する．結果ふさわしくないと判断された場合には本テーマをシステム開発演習の課題として用いることは出来ず，第2希望のテーマが割り当てられる．

**注意)**

　現段階で，オープンデータ，マッシュアップ等の語句について意味が分からない学生は本テーマを課題にしないよう強く勧める．

　質問等があれば，教員の櫻井か久楽まで質問に来ること．